

平成31年度 妙義小学校教育構想

教育目標

「児童一人一人の個性や能力を伸ばし、
社会の変化に主体的に対応できる
心豊かでたくましい妙義っ子を育てる」

〈児童・保護者・地域の願い〉

- 笑顔あふれる学校
- わかる喜び・できる喜びが実感できる授業
- 思いやりのある子
- 心のこもった挨拶ができる子
- 安全で安心な学校

〈目指す児童像〉

思いやりのある子

- 自分のことが大切にでき、相手の気持ちを考え行動できる子

進んで学ぶ子

- 学習規律を守り意欲的に学習に取り組む子

健康な子

- 心身ともに健康で、運動に親しむ子

進んで働く子

- 協力してみんなのために進んで仕事に取り組む子

〈目指す学校像〉

児童:通いたい学校 保護者:通わせたい学校
教師:勤めたい学校 地域:応援したい学校

- 児童も教職員も生き生きとした学校
- 確かな学力を付ける学校
- 豊かな心を育む学校
- 安心・安全で、信頼される学校

〈目指す教師像〉

- 専門性を高め、お互いに学び合い、高め合える職員
- 一人一人の良さを認め、褒め、伸ばす職員
- 児童の個性や特性を大切にし、わかる喜び・できる喜びを実感できる授業を工夫する職員
- 学校課題や自分の役割を理解し、組織の向上に寄与する職員
- チームワーク、フットワーク、ネットワークよく活動する職員
- 常に危機管理能力を持ち、服務規律を遵守する職員
- 家庭・地域との連携を大切にする職員

〈学校経営方針〉

『学校の主人公は子供。すべては子供たちのよりよい成長のために、一丸となって教育活動を行い、信頼される学校をつくる』

- 新学習指導要領の趣旨を生かし、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るとともに、わかる楽しさ・できる喜びを実感できる授業の創造に努める。
- 自分との関わりの中で相手の気持ちを考え、自他を大切にしたい言動のできる児童の育成を図る。
- 運動に親しめる教育活動の充実に努め、心身ともに健康でたくましく生きる児童の育成に努める。
- 職員の特性を生かし、同僚性やチーム力を生かした校内支援体制を充実させた学校経営を推進する。
- 質の高い教育を実現する教育活動を目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する
- 家庭・地域に信頼される開かれた学校を創るとともに、安心安全な環境を作る。

Plan

豊かな心と

思いやりの心の育成

《豊かな人間性の育成》

- 異年齢集団の活動の推進
- 積極的な生徒指導
- 『妙義の宿』での集団生活体験
- 人権教育の充実
- 《たくましく生きる実践力の育成》
- 道徳や学級活動の充実
- 読書活動の充実。
- 規律意識の確立
- キャリア教育の充実
- 無言清掃、見つけ清掃の推進

確かな学力を身に付け、 主体的に考え学ぶ児童の育成

《授業の充実》

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 学習規律の確立
- 6年間を見通した授業スタンダードの実践
- わかる楽しさ、できる喜びを実感できる授業の工夫、個に応じた指導
- 《組織的な取組・家庭との連携》
- 学力向上対策の具体的・計画的な取組
- 家読の日の推奨
- 「家庭学習の手引き」活用

心身の健康の保持増進と 体力向上

《健康の保持増進・食育の推進》

- 健康的な生活習慣づくり
(早寝・早起き・朝ご飯)
- 心身の健康教育の充実
- 《体力の向上》
- 体力向上プランの実践
- 運動の日常化
- 家庭と連携した健康づくりの推進

Action

楽しく・心地よく生活できる居場所

自己有用感 達成感 成就感

認め合い 思いやり 助け合い

元気 やる気 根気

みんな生き生き
妙義小学校

プロとしての自覚を持ち、信頼される教師

授業力 先を見通す力 協働する姿勢

教育への情熱 児童への愛情

「褒める」「認める」のタネをまく

「わかった」「できた」「挑戦したい」

チームで取り組む 学校運営の推進

- チームワーク
- チーム妙義小で対応
- フットワーク
- 早期発見、早期対応
- ネットワーク
- 報告・連絡・相談・確認し、情報共有

信頼され、魅力ある 地域に開かれた学校づくり

- 積極的な情報発信
- 学校からの便り・Web等
- 地域の教材・人材の活用
- 学校評議委員会・学校評価等の外部の意見の反映
- 小小、小中、幼保小連携の充実
- 防災・安全確保体制の確立

教職員の資質能力の向上

- 人事評価制度を活用し、学校運営への積極的な参画を推進することで、教職員の職能成長を促す。
- 教師の特性をいかした「ミニ講座」を計画的に実施し、学び合う雰囲気醸成する。
- 服務規律の確保に努め、教師一人一人の信頼を高める。(率先垂範)

Check